下京歩歩（ぽっぽ）塾第２期生入塾式を開催

下京歩歩（ぽっぽ）塾は、「下京区基本計画（2011 ～ 2020 年度）」における「まずやること」の一つとして取り組まれている事業で、23 年度はモニター事業として実施しました。

24 年度は、27 名の方を新たに迎え、下京歩歩塾第２期生入塾式を開催しました。

今後、月１回の歩数データの取り込みとともに、塾生に対しての「歩き方」講習会の開催や、個人の歩数データを基にした健康相談などを行い、健康づくりのお手伝いをしていきます。

歩歩塾へは随時入塾することができますので、興味のある方はぜひ、お問い合わせください。お待ちしています。

㊐　健康づくり推進課（☎ 371-7265）

水道及び交通事業
100年のあゆみ ～巡回パネル展～

明治45年4月に蹴上浄水場から給水を開始した京都市水道事業は、平成24年に創設100周年を迎えました。

また、明治45年6月に市電を開業した京都市交通事業も100周年を迎えました。

上下水道局と交通局では、この記念すべき年に、先人たちの偉業を未来の京都にしっかりと引き継ぎ、安全・安心で環境に優しい京都市の水道と皆様に愛されてきた公営交通を幅広くPRするため、「水道及び交通事業100年のあゆみ～巡回パネル展～」を開催しますのでお知らせします。

主催　上下水道局総務部総務課（☎672・7810）
交通局企画総務部営業推進課（☎863・5066）

場所	展示期間
下京区役所	８月 13 日（月）～８月 24 日（金）

※午前８時 30 分～午後５時（平日のみ）

上下水道局マスコットキャラクター澄都（すみと）くん

交通局マスコットキャラクター京（きょう）ちゃん

建仁寺前配水管敷設工事（明治44年1月25日撮影）

京都市電開業当時に使われていた車両（明治45年5月10日撮影）

「京都駅周辺を美しくする会」の会長にお話を伺いました。

平成 10 年２月３日設立以来、京都駅周辺の美化活動に携わり、今年で 15 年目を迎える「京都駅周辺を美しくする会」の塩見信夫会長にお話を伺いました。

◆活動内容を教えて下さい。

毎月２回、第２第４火曜日の午前 10 時から１時間ほど京都駅周辺のゴミを収集し、まちを美しくする活動を行っています。

企業や商店、東本願寺、西本願寺などの 36 団体、一回 50 ～ 60 名、年間およそ 1,500 名が参加しています。

◆会長が活動を始められたきっかけは？

「京都の玄関口であるこのまちを美しくしたい」「東本願寺や西本願寺に気持ち良くお参りして欲しい」という思いからでした。

子どもの頃に東西本願寺でよく遊びましたし、まちの移り変わりも見てきました。長く住んでいる地域へは愛着があります。

◆活動を通して感じることは？

当初は吸殻が非常に多く、空き缶や傘などが捨てられていることもありましたが、粘り強く活動を続ける中で捨てられるごみの量が少しずつ減ってきました。

また、最近では水族館のオープンなどもあり、地域を訪れる人が増えてきたと感じます。

自分たちのまちを自分たちの手で美しくしようとする取り組みは今後ますます大切になってくると思います。

◆これから美化活動を始めようとする方へのアドバイスをお願いします。

さっと表面を見渡すだけでは見えなくても、左右の溝や歩道と車道の段差のあたり、街路樹の下や植え込みの中などを覗き込んでみると、案外ゴミがたまっているものです。そして何よりも、事故にあわないように、くれぐれも自転車や自動車には気をつけてください。

◆今後の目標を教えて下さい。

今のこの活動を長く「継続」していくことですね。

愛着のあるわがまちの美化を担っているとの自負を持たれ、楽しみながら、いきいきと取り組まれているご様子でした。

右から２番目が塩見会長

楽市洛座 夏まつり

人と人とのかかわりやふれあいで心を紡ぐ夏祭りを開催します。フリーマーケット、模擬店、アトラクションなどを予定しています。フリーマーケットの出店を募集しています。

日時　８月11日（土）午後５時～８時30分
場所　河原町塩小路下る広場（河原町塩小路交差点～JR北間）
㊐　下京いきいき市民活動センター（☎371・8220）

下京警察署からのお知らせ

淳風学区が「高齢者交通事故防止モデル地区」になりました！

京都府警察では、高齢者を交通事故から守るため、各警察署の管内に１地区を『高齢者交通事故防止モデル地区』として選び、地域住民が主役の交通安全活動を推進しています。この活動の中心となるのが、地域の交通安全リーダーとして委嘱された「モデル地区活動推進委員」であり、現在、淳風学区では、10 名の方が推進委員として御活躍されています。

なお、この活動は、平成 26 年３月まで実施される予定です。

警察署協議会について

★警察署協議会とは・・・・

警察署協議会は、警察署長が警察署の業務運営に民意を反映させるため、住民のみなさんの御意見をうかがうとともに、警察署の業務運営について説明し、その理解と協力を求める場でもあります。

警察と住民の皆さんが警察署の業務運営について、相互に理解を深めることが警察署協議会の運営の基本です。

★委員は・・・・

下京警察署協議会は、京都府公安委員から委嘱（任期は２年）を受けた、下京警察署管内に居住または勤務しておられる方 11 名（男性６名、女性５名）で構成されています。

㊐　下京警察署（☎352-0110）

けすぞう君からのお知らせ「子どもの火遊び防止と楽しい花火遊びを！」

こんにちは、けすぞう君です。

子どもの火遊びによる火災は、大人の不在時に多発しています。日頃から火の怖さをしっかりと教えて、火遊びを防止しましょう。また、楽しい花火遊びにするために次のことを守りましょう。

◆火遊びをさせない！

・子どもの手の届くところにライターやマッチを置かない。
・チャイルドレジスタンス機能（子供による点火操作を困難にする機能）などの安全基準を満たしたことを示すPSCマークのあるライターを使う。
・子どもだけを残して外出しない。

◆花火をするときの注意！

・子どもだけでは遊ばない。必ず大人と一緒にする。
・周りに燃えやすいものがない広い場所でする。
・水の入ったバケツを用意する。
・風の強いときは花火遊びをしない。

◆花火で遊んでいるときの注意！

・手に持つ花火は腕をいっぱい伸ばして体から花火を離す。
・花火を人や家に向けない。
・一度にたくさんの花火に火を付けない。
・終わった花火はバケツの水につけ、確実に消火する。

子どもたちにルールをしっかりと教えて事故のないよう、楽しい夏休みを過ごしましょう。

㊐　下京消防署（☎361・4411）

ライターのPSCマーク

平成24年 夏の交通事故防止市民運動 平成24年7月21日（土）～8月20日（月）

歩行者に 気遣う心で 事故はなし

6月20日 下京区内に新たな広域避難場所が指定されました

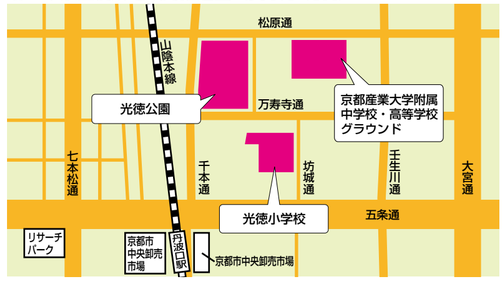
「光徳公園、光徳小学校及び京都産業大学附属中学校・高等学校グラウンド」が梅小路公園に続き、下京区で２番目の広域避難場所に指定されました。

「広域避難場所」は、地震により発生した大火災等の二次災害の危険から地域住民の生命の安全を確保する場所として、公園緑地、グラウンド等を、あらかじめ市長が指定しています。

地震の際には、まず「地域の集合場所」に集合し、その後、自宅が倒壊している場合等は避難所に移動しますが、地域の集合場所や避難所に、火災等が迫っている場合は、「広域避難場所」に避難することになります。

この機会に、是非「地域の集合場所」や「広域避難場所」まで歩いてみてください。

㊐　下京区役所地域力推進室（☎ 371-7164）



崇仁消防分団 市消防団査閲で勇姿を披露

6月3日、京都市消防活動総合センターで京都市消防団総合査閲が行われました。

下京消防団からは、林伊佐雄分団長率いる崇仁分団が代表出場し、点検や行進訓練、小型動力ポンプの消防訓練を実施。林分団長の的確な号令と崇仁分団員の機敏な動作と力強い訓練に、来場者から大きな声援と拍手があがりました。

京都市市民憲章推進者 市長表彰

下京区から28名が表彰されました

「市民力」、「地域力」で切り拓こう　未来の京都

～いつまでも**「京都に住んでいて良かったね。」**と言えるまちを目指して～（平成 23 年の推進テーマ）

表彰を受けられた皆さん

6月13日にひと・まち交流館で、京都市市民憲章推進者の市長表彰式が行われました。

京都市では、毎年のテーマに沿って市民憲章を率先して実行され、特に市民の規範となる熱心な活動等に対して、毎年表彰をしています。

下京区からは、福祉活動、安心安全なまちづくり、美化活動等に御尽力された28名の方々が門川市長からの表彰を受けられました。

表彰を受けられた皆さん

【個人表彰】

新谷　泰子（格致）
平岡　昌高（成徳）
市川　淳子（豊園）
大西　勝彦（開智）
田中　健（開智）
山下　雅巳（淳風）
上村　幸子（醒泉）
神原　恵美子（醒泉）
福原　千惠子（醒泉）
森　修司（修徳）
南出　令子（有隣）
小畑　千尋（植柳）
橋本　初江（植柳）
山口　泰弘（植柳）
柴田　ゐ代（尚徳）
鈴木　瑠里子（尚徳）
中小路　宗廣（稚松）
山上　近子（稚松）
松村　利信（菊浜）
仁賀　博明（安寧）
高坂　澄江（皆山）
平尾　規根子（皆山）
森　正子（皆山）
上西　勲（七条第三）
香川　昌子（七条第三）
谷　ミツ子（七条第三）
酒井　米光（崇仁）
増田　清子（崇仁）
（順不同・敬称略）

国の行政相談委員としての功績を表彰

平成24年5月25日、佐竹哲英さん（豊園）が総務省近畿管区行政評価局長表彰を受賞されました。

佐竹さんは、平成19年から下京区役所で毎月開催する国の行政に関する定例相談所などで相談委員として活躍してこられ、その功績に対して受賞されました。

佐竹さんは、「この受賞を契機として、今後とも頑張りたい」と抱負を述べられました。

下京区民ソフトバレーボール大会

５月13日（日）に下京地域体育館で開催いたしました。

優　勝　光徳体育振興会
準優勝　淳風体育振興会
３　位　豊園体育振興会　七条体育振興会
優秀チーム　醒泉体育振興会、安寧体育振興会、西大路体育振興会

優勝された光徳体育振興会の皆様

医社協からのお知らせ

「生活支援員」を募集

日常生活自立支援事業では、ご高齢の方や障害のある方が住みなれた地域で安心して生活を送ることができるよう、「生活支援員」が利用者の福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の援助を行っています。「生活支援員」は、利用者との契約に基づき、月１回～週１回（１時間30分程度）の活動を行います。下京区社会福祉協議会では、この事業の利用を希望する方が増えてきているため、「生活支援員」を募集しています。ご高齢の方や障害のある方が安心して生活が送れるよう、お手伝いしていただけませんか。

３日間の生活支援員養成研修受講後、生活支援員として登録し、活動を行います。今年度１回目の研修は７月26日（木）、８月２日（木）、８月10日（金）です。

研修の申込み締め切りは７月19日（木）です。関心をお持ちの方は、お気軽にお問合せください。

㊐・**申込み**　下京区社会福祉協議会（☎361・1881）

チャドクガの幼虫（害虫）に注意してください！

◆チャドクガについて

ツバキやサザンカなどに発生する毛虫で、毒針毛で皮膚炎を起こします。殺虫剤で駆除しても毛虫の毛は残りますので、植え込みや生け垣などの毛虫には注意しましょう。

◆発生時期

４月～５月、８月～９月の年２回が幼虫の発生時期です。庭先や道路際・公園などのツバキ、サザンカなどの樹木に注意し、葉の裏などに毛虫が付いていたら近づかないようにしましょう。

◆被害予防

被害予防には、早期の駆除が一番効果的です。幼虫（毛虫）が発生し、樹木全体に広がるまでに、葉・枝ごと切り取って処分しましょう。枝を剪定しておくと駆除しやすく、チャドクガも発生しにくくなります。

駆除する場合は、肌が露出しないように帽子、長袖、手袋、マスク、メガネ、首にタオルを着用して作業しましょう。また、殺虫剤でも駆除できます。

ただし、毛虫が死んでも皮膚炎の原因となる毒針毛は残りますので、殺虫剤を散布しても安心はできません。死骸や樹木に残っている毛にも注意が必要です。

◆毛虫に触れた時の対処法

①こすったり、掻いたりしないようにしましょう。被害が広まります。

②セロハンテープで毛虫が触れたところをそっと斜めに抑えて毛を取り除き、強い流水やシャワーで上から洗い流しましょう。

③毒針毛に刺された場合、専門医に相談しましょう（目に触れた場合は、特に注意が必要です）。

㊐　衛生課（☎371・7258）